

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名        |
|----|----|----|----|--------|------------|
| 01 | 06 | 01 | 03 | 164100 | 生産施設等整備事業費 |

単位:千円

|      |      | 前年度<br>決算額 | 当該年度<br>決算額 | 次年度<br>現計予算額 | 決算額<br>前年比 |
|------|------|------------|-------------|--------------|------------|
| 事業費  |      | 136,422    | 109,696     |              | -26,726    |
| 財源内訳 | 国費   | 0          | 0           |              | 0          |
|      | 県費   | 125,964    | 97,014      |              | -28,950    |
|      | 地方債  | 0          | 0           |              | 0          |
|      | その他  | 0          | 0           |              | 0          |
|      | 一般財源 | 10,458     | 12,682      |              | 2,224      |

特定財源の内訳

| 事業期間 | 単年度繰返 | 期間限定 | ～ |
|------|-------|------|---|
|      |       |      |   |

|             |  |
|-------------|--|
| 部重点施策における目標 |  |
|-------------|--|

農業の生産性を高めるとともに作業効率の向上を進める

|            |  |
|------------|--|
| 事業開始の背景・経緯 |  |
|------------|--|

花巻市の農業の持続的な発展を図るため、担い手の育成と農畜産物の産地拡大が必要である。このため、生産機械・施設の効果的な活用による経営改善を進め、経営環境の改善に係る支援を行っている。

|      |  |
|------|--|
| 事業概要 |  |
|------|--|

1 いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（県単事業 県費、市費）8,358,237円、農業者の組織する団体が農業用施設、農業用機械を整備する際の補助 2 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業（国庫事業、トンネル）11,071,000円、花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体が農業用機械・施設等を整備する際の補助 3 花巻市新しい園芸産地づくり支援事業（国庫事業 国費、市費）33,953,100円、新たに土地利用型野菜栽培に取り組む際に必要な生産に係る機械、施設整備する際の補助 4 産地パワーアップ事業（国庫事業、トンネル）17,985,000円、農業者が組織する団体等が地域の営農戦略に基づいて実施する産地の高収益化に向けた取組に必要な農業用機械・施設を整備する際の補助 5 産地パワーアップ事業（国庫事業、トンネル）繰越明許費35,841,000円 6 担い手確保・経営強化支援事業（国庫事業、トンネル）繰越明許費2,488,000円、花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体かつ認定農業者が農業用機械・施設等を整備する際の補助

|      |                 |      |      |
|------|-----------------|------|------|
| 担当部署 | 13100000 農林部 農政 | 担当課長 | 及川盛敬 |
|------|-----------------|------|------|

|           |  |
|-----------|--|
| 意見・要望等の状況 |  |
|-----------|--|

事業手法の詳細 1

- 1 いわて地域農業マスタープラン実践支援事業 8,358,237円(R1:7,428,842円 前年度比+929,395円)

(1)目的  
地域農業マスタープランに位置付けられた取組を行うために必要な機械・施設の整備を支援する。

(2)対象者  
花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体である法人、中心経営体等で組織する農業団体、農協の生産部会

(3)補助率  
機械・施設整備 1/2(県1/3以内、市1/6以上)

(4)事業内容  
花巻農協花き生産部会 マルチスプレーヤー1台、乾燥機1台 679,364円×1/2=339,682円  
（農）ガンバいさご 乗用管理機1台 3,409,091円×1/2=1,704,546円  
（有）アグリファイン バンカーサイロ1基 9,919,000円×1/2=4,959,500円  
北川目堆肥利用組合 ロールベラー 2,709,090円×1/2=1,354,545円
- 2 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業 11,071,000円(前年度実績なし)  
地域担い手育成支援タイプ(旧経営体育成支援事業)

(1)目的  
花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体が行う金融機関からの融資を活用した農業用機械・施設等の取得に対する補助に対する機械・施設の整備を支援

(2)対象者  
花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体

(3)補助率  
助成の対象となる経費に3/10を乗じて得た額(3,000千円上限)

(4)事業内容  
（株）阿部総業 コンバイン 14,500,000円×3/10=3,000,000円(補助上限額)  
高橋政吉 トラクター他 6,930,000円×3/10=2,079,000円  
（有）アグリファイン パワーハロー 4,500,000円×3/10=1,350,000円  
（有）トージロー ドローン 1,719,000円×3/10=515,000円  
照井勝司 トラクター他 9,387,400円×3/10=2,816,000円  
（農）姥中 オフセットモア他 4,370,636円×3/10=1,311,000円
- 3 花巻市新しい園芸産地づくり支援事業 33,953,100円(R1:20,488,640円 前年度比+13,464,460円)

(1)目的  
土地利用型の大規模機械化体系の導入に必要な機械・施設の経費に対する補助

(2)対象者  
生産者及び実需者で組織する協議会

(3)補助率  
施設整備 国費1/2、市費1/8(県費1/8は協議会へ直接補助)  
ハウス建設費 市費3/8(県費3/8は協議会へ直接補助)

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名        |
|----|----|----|----|--------|------------|
| 01 | 06 | 01 | 03 | 164100 | 生産施設等整備事業費 |

| 事業手法の詳細 2   |  |  |  |  |  |
|---|--|--|--|--|--|
| <p>(4) 事業内容<br/>           事業主体：花巻市園芸産地協議会<br/>           事業内容：ピーマンハウス、被服資材、灌水装置の整備<br/>           ハウス等施設整備<br/>           国費：24,059,000円<br/>           市費：9,894,100円 合計：33,953,100円</p> |  |  |  |  |  |
| <p>4 産地パワーアップ事業 17,985,000円(R1:83,406,000円 前年度比-65,421,000円)</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(1) 目的<br/>           地域の営農戦略に基づいて実施する産地の高収益化に向けた取組を総合的に支援する。</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(2) 対象者<br/>           農業者、農業者の組織する団体</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(3) 補助率<br/>           1/2以内</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(4) 事業内容<br/>           大迫個人ワイナリー研究会 ワイン醸造所建築、醸造設備の整備<br/>           35,970,000円×1/2=17,985,000円</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>4 産地パワーアップ事業(スマート農業) 35,841,000円(繰越明許費)</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>目的、対象者、補助率は上記と同じ</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>事業内容</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(農) 中根子 ドローン 2,140,000円×1/2=1,070,000円</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(農) 棚ノ目生産組合 収量コンバイン 10,200,000円×1/2=5,100,000円</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(有) すぐね 直進操舵田植機 3,850,000円=1,925千円</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(農) リアル ドローン 2,140,000円×1/2=1,070,000円</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(株) フロンティア上根子上 収量コンバイン 11,780,000円×1/2=5,890,000円</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(有) アグリスト オート田植機 2,727,272×1/2=1,363,000円</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(農) みずほ ロボットトラクター他 15,600,000円×1/2=7,800,000円</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(農) 姥中 直進操舵田植機 3,729,358円×1/2=1,864,000円</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(農) なべくら 収量コンバイン他 19,520,908円×1/2=9,759,000円</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>5 担い手確保・経営強化支援事業 2,488,000円(繰越明許費)</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(1) 目的<br/>           花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体かつ認定農業者が行う金融機関からの融資を活用した農業用機械・施設等の取得に対する補助</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(2) 対象者<br/>           農業者、農業者の組織する団体</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>(3) 補助率<br/>           1/2以内</p>   |  |  |  |  |  |
| <p>(4) 事業内容<br/>           (農) 外台営農組合 ドローン 4,976,364円×1/2=2,488,000円</p>  |  |  |  |  |  |
| <p>事業費の表の「当該年度決算額」は、当該年度事業と前年度繰越事業費の合計額です。</p>  |  |  |  |  |  |

| 事業手法の詳細 3 |  |  |  |  |  |
|-----------|--|--|--|--|--|
|           |  |  |  |  |  |

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名         |
|----|----|----|----|--------|-------------|
| 01 | 06 | 01 | 04 | 164210 | 畜産基盤強化対策事業費 |

単位:千円

|      |      | 前年度<br>決算額 | 当該年度<br>決算額 | 次年度<br>現計予算額 | 決算額<br>前年比 |
|------|------|------------|-------------|--------------|------------|
| 事業費  |      | 2,389      | 15,860      |              | 13,471     |
| 財源内訳 | 国費   | 0          | 0           |              | 0          |
|      | 県費   | 0          | 0           |              | 0          |
|      | 地方債  | 0          | 0           |              | 0          |
|      | その他  | 2,262      | 13,000      |              | 10,738     |
|      | 一般財源 | 127        | 2,860       |              | 2,733      |

|         |       |      |   |  |
|---------|-------|------|---|--|
| 特定財源の内訳 |       |      |   |  |
|         |       |      |   |  |
| 事業期間    | 単年度繰返 | 期間限定 | ~ |  |

|             |
|-------------|
| 部重点施策における目標 |
|-------------|

農業の生産性を高めるとともに作業効率の向上を進める。

事業開始の背景・経緯

畜産関連の施設・機械整備については、国や県の補助金制度があるが、対象が大規模農家や団体等に対する補助制度となっている。上記制度に要望しても採択される経営体は限られるため、上記補助制度を補完する制度が求められている。

事業概要

畜産基盤強化対策事業 2,536千円  
 簡易畜舎、畜舎の付帯設備に関連する新築並びに増改築、低コスト生産機械導入、電気牧柵設置に要する経費の一部を補助  
 ・簡易畜舎及び付帯設備整備 2棟  
 ・低コスト機械整備 13台  
 ・電気牧柵整備 1箇所  
 ・畜産関連ICT機器整備 12台  
 市営大迫宇瀬水牧野管理用トラクター等購入 13,324千円  
 市営大迫宇瀬水牧野の管理用機械備品等に要する経費を補助  
 ・トラクター及びアタッチメント6種類  
 ・エンジンポンプ及びホース等

|      |                 |      |       |
|------|-----------------|------|-------|
| 担当部署 | 13100000 農林部 農政 | 担当課長 | 及川 盛敬 |
|------|-----------------|------|-------|

意見・要望等の状況  
 H26.11.18要望書提出あり（花巻農協畜産部会より）

事業手法の詳細1

- 花巻市畜産基盤強化対策事業補助金 2,536千円（前年度比 +147千円）  
 畜産の生産基盤を強化し生産性や作業効率の向上を図るため、飼養管理施設の整備、機械の導入及び電気牧柵の設置に要する経費を一部補助する。  
 (1)実績  
 簡易畜舎及び付帯設備整備 2棟 320千円  
 低コスト機械整備 13台 1,856千円  
 電気牧柵整備 1箇所 70千円  
 畜産関連ICT機器整備 12台 290千円  
 計 2,536千円
- 市営宇瀬水牧野管理用トラクター等購入 13,324千円（前年度比 +13,324千円）  
 市営大迫宇瀬水牧野の管理用機械備品等に要する経費を補助する。  
 (1)実績  
 トラクター及びアタッチメント6種類 12,980千円  
 フレコンライムソーワ、スプレーヤー、ロータリーテッダ、ストローチョッパー、ブロードキャスタ、フレコンハンガー  
 エンジンポンプ及びホース等 344千円  
 ホース、ホースカップ、ホースバンド

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名         |
|----|----|----|----|--------|-------------|
| 01 | 06 | 01 | 04 | 164210 | 畜産基盤強化対策事業費 |

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名       |
|----|----|----|----|--------|-----------|
| 01 | 06 | 01 | 06 | 164290 | 農村環境保全事業費 |

単位:千円

|      |      | 前年度<br>決算額 | 当該年度<br>決算額 | 次年度<br>現計予算額 | 決算額<br>前年比 |
|------|------|------------|-------------|--------------|------------|
| 事業費  |      | 944,648    | 907,623     |              | -37,025    |
| 財源内訳 | 国費   | 0          | 0           |              | 0          |
|      | 県費   | 703,832    | 679,532     |              | -24,300    |
|      | 地方債  | 0          | 0           |              | 0          |
|      | その他  | 0          | 0           |              | 0          |
|      | 一般財源 | 240,816    | 228,091     |              | -12,725    |

|         |  |  |  |  |  |
|---------|--|--|--|--|--|
| 特定財源の内訳 |  |  |  |  |  |
|         |  |  |  |  |  |

|      |       |      |   |
|------|-------|------|---|
| 事業期間 | 単年度繰返 | 期間限定 | ~ |
|------|-------|------|---|

部重点施策における目標

農業の生産性を高めるとともに作業効率の向上を進める

事業開始の背景・経緯

国の攻めの農林水産業のための農政の改革のなかで、農業を産業として強化していく産業施策と車の両輪をなす地域対策として、平成26年から農地・農業用水等の資源や環境の保全向上を図るために導入された。

事業概要

多面的機能支払交付金 865,537,126円  
 ・農地維持支払 水路・農道・農用地等の機能を維持する活動を支援  
 ・資源向上支払(共同活動) 水路・農道等の機能の質的向上(軽微補修等)を図る活動を支援  
 ・資源向上支払(長寿命化) 水路・農道等の機能の長寿命化に係る共同活動を支援  
 多面的機能支払推進交付金 3,367,923円  
 ・活動組織に対する事業の支援、実施状況確認などに必要な経費  
 環境保全型農業直接支払交付金 38,717,900円  
 ・活動組織が化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動について交付金を交付

|      |                 |      |       |
|------|-----------------|------|-------|
| 担当部署 | 13100000 農林部 農政 | 担当課長 | 及川 盛敬 |
|------|-----------------|------|-------|

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 多面的機能支払交付金 865,538千円(865,537,126円)  
 歳入(国・県分)649,152千円(649,152,793円)  
 (1)多面的機能支払交付金の構成  
 農地維持支払交付金  
 多面的機能を支える活動に対し、対象となる農地面積に応じて支援する  
 ア.農地・水路等の資源の基本的な保全活動(法面草刈・水路泥上げ等)  
 イ.農村の環境変化に対応した体制の拡充・強化など”  
 資源向上支払交付金(共同活動)  
 地域資源の質的向上を図る共同活動に対し、対象となる農地面積に応じて支援する  
 ア.水路・農道・ため池などの施設の軽微な補修  
 イ.植栽による景観形成・ビオトープづくりなどの農村環境保全活動  
 ウ.田んぼダムの整備や水田魚道の設置などの多面的機能の増進活動”  
 資源向上支払交付金(長寿命化)  
 農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動  
 に対し、対象となる農地面積に応じて支援する
- 交付金の交付ルート  
 国(50%) + 県(25%) + 市(25%) 活動組織へ交付
- 交付単価(10aあたり) 田 畑 草地  
 農地維持支払 3,000円 2,000円 250円  
 資源向上支払(共同活動) 2,400円 1,440円 240円  
 資源向上支払(長寿命化) 4,400円 2,000円 400円  
 5年以上継続地域と の全てに取り組み地域については、 は75%単価を適用  
 5年以上継続組織においては、 が75%単価の適用を受ける組織がある
- 交付金の積算  
 農地維持支払 108組織 1,203,656a 352,532,125円  
 資源向上支払(共同活動) 88組織 1,129,345a 200,673,942円  
 資源向上支払(長寿命化) 82組織 1,080,388a 312,331,059円  
 合計 113組織 1,221,020a 865,537,126円  
 うち、国費432,768,542円 県費216,384,251円(計649,152,793円)  
 上記面積は交付金交付対象面積。活動を行う総面積は1,282,773a

- 多面的交付金に係る事務費 3,368千円 (3,367,923円)  
 歳入(国)803千円(803,000円)  
 活動組織に対する事業の支援、実施状況の確認などに必要な経費  
 報酬1,753,080円、職員手当等99,705円、共済費290,160円、旅費19,100円、  
 需用費966,535円、役務費48,000円、借上料191,334円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名       |
|----|----|----|----|--------|-----------|
| 01 | 06 | 01 | 06 | 164290 | 農村環境保全事業費 |

事業手法の詳細 2

3 . 環境保全型農業直接支払交付金 38,717,900円 (R1 57,324,340円 前年比 -18,606,440円)  
 歳入 (国1/2・県1/4) 29,038,425円

化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取り組みと併せて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援

(1) 対象  
 農業者の組織する団体(基本)、農業者

(2) 交付金の交付ルート  
 国(1/2)+県(1/4)+市(1/4) 活動組織へ交付

(3) 対象取組・交付単価(10aあたり)

全国共通取組  
 化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取組と併せて行う次の取組  
 当市申請組織の取組項目のみ抜粋

|   |                |         |
|---|----------------|---------|
| ア | カバークロップ(緑肥)の作付 | 6,000円  |
| イ | 堆肥の施用(牛糞)      | 4,400円  |
| ウ | 長期中干           | 800円    |
| エ | 有機農業           | 12,000円 |
| オ | 不耕起播種          | 3,000円  |

地域特認取組  
 化学肥料、化学合成農薬5割低減の取組と併せて行う、地域の環境や農業の実態等を勘案したうえで、地域を限定して支援の対象とする取組(3,000円~8,000円/10aあたり)

当市申請組織の取組項目のみ抜粋

|   |                |        |
|---|----------------|--------|
| ア | IPMと畦畔除草・秋耕    | 4,000円 |
| イ | IPMと畦畔除草・長期中干し | 4,000円 |

(3) 交付実績

|        |                      |            |             |
|--------|----------------------|------------|-------------|
| 全国共通取組 | 37,507,100円(66,838a) |            |             |
| ア      | カバークロップの作付           | 組織 82,611a | 31,566,600円 |
| イ      | 堆肥の施用(牛糞)            | 組織 6,788a  | 2,986,720円  |
| ウ      | 長期中干                 | 組織 2,216a  | 177,280円    |
| エ      | 有機農業                 | 組織 1,344a  | 1,612,800円  |
| オ      | 不耕起播種                | 組織 3,879a  | 1,163,700円  |
| 地域特認取組 | 1,210,800円(3,027a)   |            |             |
| ア      | IPMと畦畔除草・秋耕          | 組織 1,214a  | 485,600円    |
| イ      | IPMと畦畔除草・長期中干し       | 組織 1,813a  | 725,200円    |
| +      | = 38,717,900円        |            |             |

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名     |
|----|----|----|----|--------|---------|
| 01 | 06 | 01 | 06 | 164300 | 土地改良事業費 |

単位:千円

|      |      | 前年度<br>決算額 | 当該年度<br>決算額 | 次年度<br>現計予算額 | 決算額<br>前年比 |
|------|------|------------|-------------|--------------|------------|
| 事業費  |      | 129,971    | 169,767     |              | 39,796     |
| 財源内訳 | 国費   | 0          | 0           |              | 0          |
|      | 県費   | 3,300      | 2,607       |              | -693       |
|      | 地方債  | 70,500     | 84,700      |              | 14,200     |
|      | その他  | 2          | 58,003      |              | 58,001     |
|      | 一般財源 | 56,169     | 24,457      |              | -31,712    |

特定財源の内訳

|      |       |      |   |
|------|-------|------|---|
| 事業期間 | 単年度繰返 | 期間限定 | ~ |
|------|-------|------|---|

部重点施策における目標

1 収益性の高い農畜産物の生産を進める

事業開始の背景・経緯

基幹産業である農業の生産基盤整備により、生産性や農村環境の向上を図る

事業概要

農業経営高度化支援 1,820千円  
 土地利用調整の促進による担い手への農地集積  
 国営造成施設管理体制整備促進 13,482千円  
 土地改良区が行う施設管理を国県市で支援  
 県営土地改良事業 140,463千円  
 県営土地改良事業の事業費を負担  
 国営土地改良事業償還基金基金繰出金(利子) 3千円  
 ため池保全対策 11,406千円  
 未登録ため池の点検業務、ため池データ管理システム保守、防災重点ため池のハザードマップ作成  
 他団体土地改良事業費 2,593千円 実施済み土地改良事業費負担等

|      |                   |      |      |
|------|-------------------|------|------|
| 担当部署 | 13200000 農林部 農村林務 | 担当課長 | 菊池正彦 |
|------|-------------------|------|------|

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

土地改良事業 169,767千円(169,766,920円)

- 農業経営高度化支援事業 1,820千円(1,820,000円)  
 圃場整備事業の実施期間中に地区内の土地利用調整を促進し、担い手への農地集積を行う。  
 (1) 事業主体: 花巻農業協同組合  
 (2) 事業費: 1地区800千円(国50%市50%、中山間は国55%、機構事業は国62.5%)  
 国補助は事業主体に直接交付。  
 (3) 対象地区・市補助額: 【継続】外台地区400千円、万丁目地区400千円、大沢地区360千円、平良木地区300千円  
 【新規】砂子地区360千円
- 国営造成施設管理体制整備促進事業費 13,482千円(13,481,941円)  
 国営土地改良事業により造成した農業水利施設の多面的機能の発揮と地域住民の施設管理への参画を促す観点から土地改良区が行う施設管理に支援する。  
 平成12年度から3期18年間継続している事業で、平成30年度より第4期(5年間)を実施中。  
 負担率 国50% 県25% 市25%  
 (1) 豊沢川地区(事業主体 豊沢川地区管理体制整備推進協議会) 8,860,575円  
 事業費 38,375千円  
 (2) 岩手中部地区(事業主体 岩手中部地区管理体制整備推進協議会) 1,330,775円  
 事業費 34,943千円  
 (3) 猿ヶ石北部地区(事業主体 猿ヶ石北部地区管理体制整備推進協議会) 2,278,247円  
 事業費 9,837千円  
 (4) 猿ヶ石川用水地区(事業主体 猿ヶ石川用水地区管理体制整備推進協議会) 103,587円  
 事業費 21,192千円  
 (5) 山王海地区(事業主体 山王海地区管理体制整備推進協議会) 908,757円  
 事業費 11,793千円
- 県営土地改良事業 140,463千円(140,462,900千円) 歳入: 起債 84,700千円  
 県営土地改良事業の事業費の一部をガイドラインによって負担する。  
 (1) 圃場整備事業(経営体育成基盤整備事業、農地中間管理機構関連事業) 13地区  
 実施地区 外台、万丁目、大沢、平良木、砂子(新規)  
 調査地区 柴沼、太田、大興寺、鍋割、小山田、大瀬川、石鳩岡、北寺林八幡(新規)  
 事業費 862,753千円 負担金120,520千円(起債66,700千円)  
 (2) かんがい排水事業 1地区  
 実施地区 大曲  
 事業費 1,409千円 負担金141千円(起債100千円)  
 (3) 農村防災減災整備事業 4地区  
 実施地区 東和北、東和南、炭焼沢  
 調査地区 田沢ため池  
 事業費 312,068千円 負担金19,802千円(起債17,900千円)  
 計 事業費1,176,230千円 負担金140,463千円(起債84,700千円)
- 国営土地改良事業償還基金繰出金(利子分) 3千円(2,729円) 歳入: その他 3千円  
 平成24年度から積立した国営土地改良事業償還基金の利子繰出金(和賀中央地区(R5完工予定)の基金)

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業コード  | 事業名     |
|----|----|----|----|--------|---------|
| 01 | 06 | 01 | 06 | 164300 | 土地改良事業費 |

事業手法の詳細 2

5. ため池保全対策 11,406千円 (11,406,600円)

(1) 未登録ため池の地震・豪雨時の防災のための点検業務 8,553千円 (8,553,600円)

市内ため池のうち、岩手県登録ため池以外の未登録ため池について、農水省通知等に基づき地震・豪雨の防災対策の必要性の有無を確認するための点検業務。対象ため池は平成27年度のため池一斉点検を実施済みの県登録ため池(受益面積0.5ha以上:58か所)と平成30年度点検ため池以外のため池388筆のうち被災時の被害規模が大きいと思われる面積上位の50か所。

(2) ため池データ管理システム保守業務 246千円 (246,000円)

ため池マップは、防災重点ため池について、名称、位置等(ため池座標、貯水量、堤高、管理者、最寄りのアメダス)を記載したため池マップを作成・公表し、緊急時の迅速な情報収集や避難につなげるもので、今後もため池管理は継続する必要があることから、令和元年度にため池データ管理システムを整備したもので、令和2年度からは継続管理のためのデータ追加などの保守を行うもの。追加対象ため池は、令和元年度点検の県未登録ため池50か所など

(3) 県指定防災重点ため池のハザードマップ作成業務 2,607千円 (2,607,000円)

市内の岩手県登録ため池のうち、県が指定するため池についてハザードマップを作成公開するための業務委託。費用については国費100%補助となる。  
R2実施3箇所(鵜洞堤、松森堤、鳥鳴田堤)

事業手法の詳細 3

6. 他団体土地改良事業費[石鳥谷] 2,593千円 (2,592,750円)

土地改良区の施設管理事業費の一部を負担する。

(1) 山王海地区基幹水利施設管理事業補助金 (事業主体=岩手県) 1,469,550円  
国営で造成された山王海ダム、葛丸ダム、稲荷頭首工、葛丸頭首工の管理費に支援  
事業費:47,570千円  
負担率:国30% 県30% 関係市町10%(うち花巻市 約3.173%) 改良区30%

(2) 山王海地区地域用水対策事業負担金(事業主体=山王海土地改良区)1,123,200円  
非かんがい期に、葛丸幹線、石仏幹線水路に防火水利等のため通水して巡視管理  
負担率:維持管理のために配置される管理人賃金相当 4,800円×117日×2人